

道路整備により重症患者の救命救急に貢献

大幅に所要時間を短縮

- ・岡山北バイパスの開通にともなう自動車走行の高速化により、岡山駅～免許センター間で約19分の時間短縮が実現。
- ・今後「空港津山道路」が全線開通した場合は、津山～岡山間にある4箇所の渋滞ポイントを迂回することが可能となり、津山～岡山の所要時間が約60分となり、開通前に比べ40分もの大幅な時間短縮が期待できる。

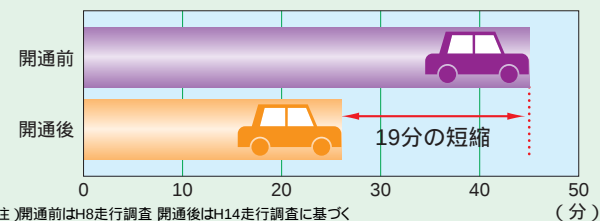
搬送時間の短縮で生存率や
治療効果の向上に寄与

- ・岡山県中北部地域は、岡山県南部の高度医療サービスが可能な岡山大学附属病院、川崎医大附属病院、倉敷中央病院などへも搬送を行っている。
- ・岡山北バイパスの開通により、搬送時間が短縮し、岡山市への1時間救命救急医療圏域が約15%拡大することにより、生存率や治療効果が向上。

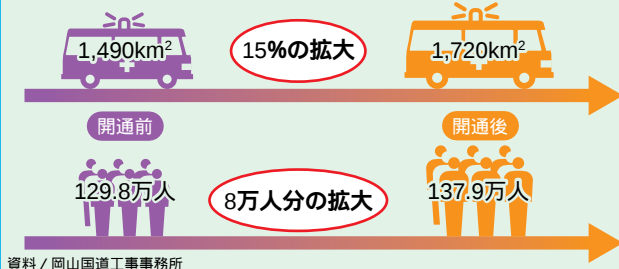


● 19分の短縮

岡山駅～免許センターの所要時間



● 1時間救命救急医療圏域の開通前後の比較



● 40分の短縮

津山～岡山間の所要時間

